COOLMAX®
EcoMade | RENU

テキスタイル廃棄物に新しい命を

ITOCHU Corporation
The LYCRA Company

COOLMAX® はThe LYCRA Companyの登録商標です。
RENU® は伊藤忠商事株式会社の登録商標です。
©The LYCRA Company

RENU®テクノロジーによるCOOLMAX® EcoMadeファイバーは100%繊維廃棄物で作られています

毎年1,000億点の衣服が生産されていますが、その85%は埋立地に行き着きます。それは1秒間でゴミ収集車1台がいっぱいになるのと同じ量です[1]。

この繊維廃棄物の問題解決に貢献するため、The LYCRA Companyと伊藤忠商事は共同で、製造工程での繊維廃棄物だけで作った冷却機能を持つソリューションを紹介します。このイノベーションプロセスでは、繊維廃棄物2を繊維にする独自の再生テクノロジーを使って、循環経済の起点としています。

この新製品はリサイクルペットボトルから作られた繊維も含む既存のCOOLMAX® ブランドの品揃えに加わります。繊維廃棄物のリサイクルはアパレル産業が抱える重要なニーズに応える新たなステップでもあります。

主な特性	主なメリット
100% 繊維廃棄物から作られている	繊維廃棄物を埋立地に運ぶことなく、CO2 排出量をバージン素材と比べて25% 削減
特別な溝のある断面で、体から湿気を取り去るように設計されている	あらゆるタイプのアパレルで、涼しく、ドライな状態を保つことができる
厳格な繊維機能性の検査と認証	品質の高さと着用時の機能性を保証
独自のリサイクルプロセスにより、バージン樹脂を原料とする場合と同等の機能性を持つ繊維を作り出す	際立つ白さ、鮮やかな色、そして高い引張強度を実現
高いブランド認知度	ブランドの影響力と社会的意義により、消費者の購買意欲を刺激

主な衣料用途

COOLMAX® EcoMade RENU

ITOCHU Corporation

The LYCRA Company

[1] エレン・マッカーサー財団、新しい繊維経済: ファッション未来の再設計, 2017

[2] 埋め立て、焼却、又はその他の低品位用途に使用される衣料メーカーからの裁断クズで構成されます